

連続公演企画 「セルゲイ・トレチャコフとジョージア映画」

トビリシ大学で文化人類学を研究しているケテヴァン・フツィシヴィリ教授を招いて、ソヴィエト初期の映画製作における人類学/文化人類学的な視点についてご講義いただきます。 <講義と討論の使用言語英語/上映はジョージア語・日本語字幕付き>

2024年3月15日(金) 14:00~17:30

「文化人類学とソ連映画 カラトジシュヴィリ監督『スヴァネティの塩』」

講演:ケテヴァン・フツィシヴィリ博士 「文化人類学とソ連映画」

会場 東京大学文学部 法文1号館 114

14:00~ オープニング

14:10~15:10 映画上映 『スヴァネティの塩』

15:20~17:00 講義と質疑応答

講演者紹介

KETEVAN KHUTSISHVILI



Doctor of Historical Sciences, Professor, TSU Institute of Ethnology. Dr. Khutsishvili has been affiliated with TSU since 1993. Her specialties include religions, ethnic groups, and intergroup conflicts. Khutsishvili is author of three monographs, more than 60 scientific articles, and co-author of three books and one textbook; participant in more than 50 international conferences and workshops; participant in ethnographic research and fieldwork in the Caucasus, including Turkey. She lectures in Ethnographical Research Methods; Introduction to Ethnology; History of Religions; Anthropology of Religions; Anthropology of Violence; Ethnic Minorities in Georgia; Ethnography of the Caucasian Peoples. She has developed and participated in eight international grant projects.

映画紹介

(コミュニティシネマセンターサイトより引用)

『スヴァネティの塩』 [1930年/白黒/サイレント/44分]

監督: ミヘイル・カラトジシュヴィリ(「鶴は翔んでゆく(戦争と貞操)」(1957))

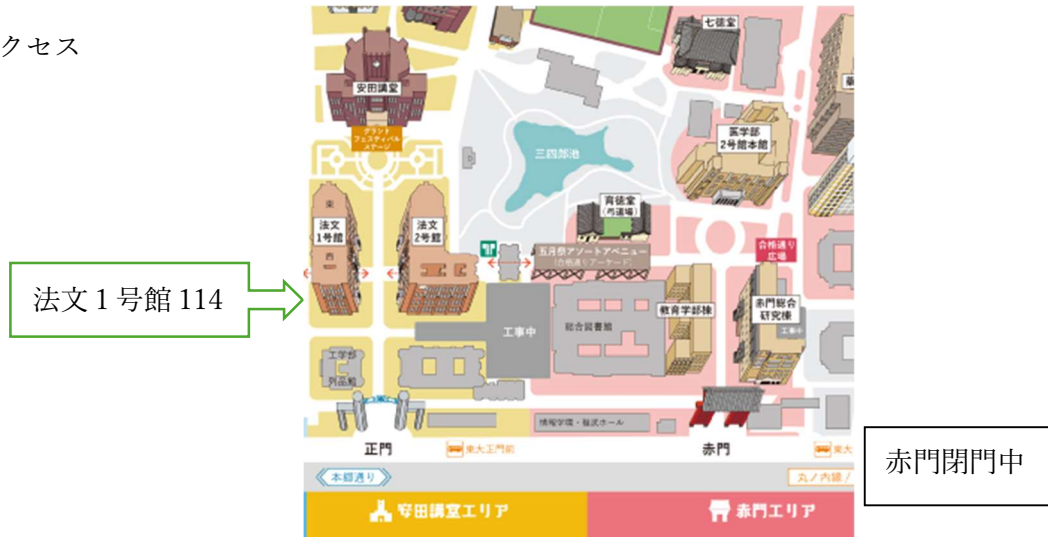
脚本: セルゲイ・トレチャコフ

無声映画時代を代表するドキュメンタリー。コーカサス・スヴァネティ地方の過酷な自然の中で生きる人々を描き、ブニュエルの「糧なき土地」に先んじる名作と評価される。

ジョージア北西部、コーカサスのスヴァネティ地方の奥地に住む人々が、社会主義政権のもとで道路を建設し、因習を打破するというプロパガンダ映画。山岳地帯では貴重である塩をめぐるエピソードなど、四季を通して過酷な自然環境のなかで生きる村人たちの姿が、荒々しい映像とモンタージュによって映し出される。地域の争い、織物、帽子作り、収穫、冷害、岩山での重労働、雪崩による死、貧富の格差、出産——新旧の時代の変化、

自然と人間の対峙、宗教の問題を描いている。

アクセス



主催:

日本学術振興会科研費・基盤(B)22H00650「モスクワ・ベルリンを結ぶ革新的芸術理念—セルゲイ・トレチャコフを中心に」

東京大学大学院人文社会系研究科スラヴ語スラヴ文学

フィルム提供:一般社団法人コミュニティシネマセンター/ジョージア映画祭

科研費
KAKENHI

ジョージア無声映画上映会&公開講義@京都大学

講演: ケテヴァン・フツィシヴィリ博士 「文化人類学とソ連映画」

場所: 京都大学文学部校舎2階 第7講義室

日時: 2024年3月16日(土) 14時—17時15分

14:00 挨拶と趣旨説明

14:05 『スヴァネティの塩』(カラトジシュヴィリ監督、ジョージア、1930年)

15:00 『ハバルダ』(チアウレリ監督、ジョージア、1931年)

16:15 ケテヴァン氏講演+質疑応答

17:15 閉会

使用言語: 上映はジョージア語・日本語字幕付 講演と質疑応答は英語

主催: 京都大学文学部・大学院文学研究科 スラヴ語学スラヴ文学専修

https://www.bun.kyoto-u.ac.jp/slavic_lang_lit/sll-top_page-3/

科研費・基盤(B)22H00650